



久串だより

7

いわき市立久之浜中学校通信 第7号 令和元年10月28日発行

市・県中体連新人大会が行なわれました

9月末～10月中旬にかけて市中体連新人大会が行われました。本校からは、バドミントン・バスケットボール・軟式野球競技に出場しました。バドミントン競技には1年生1名が出場し頑張りました。バスケットボール部男子は、大野中との合同チームで出場し、2回戦まで進みました。女子は、1回戦敗退でしたが、控え選手のいない中、最後まで諦めない試合を展開しました。野球部も控え選手のいない中、ベスト8まで進出しました。卓球部は残念ながら台風19号の影響により中止となってしまいました。また、県陸上新人大会が、郡山市で開催され、2年生男子が共通男子棒高跳びで8位入賞を果たしました。保護者の皆様には、送迎や応援で大変お世話になりました。ありがとうございました。



千住真理子バイオリンリサイタルin久中

10月11日(金)音楽の授業で、バイオリニスト千住真理子さんとピアニスト山洞 智さんをお迎えして、鑑賞教室が行われました。世界で活躍される千住さんの演奏を間近で鑑賞することができて、生徒

たちも心を震わせ、そして、心に豊かな栄養を頂いたのだと思います。今回は、朝日新聞社厚生文化事業団の企画で、NPO やってみっぺ久之浜・大久共同代表の松之本光司先生(元久之浜第一小学校長)のご紹介で開催することとなりました。関係者の皆様に、心より感謝いたします。



進路説明会が開かれました

10月25日(金)に、2・3年生を対象に進路説明会が行われました。近隣の校種別県立高校5校をお招きして、各高校の特色等について説明をいただきました。3年生は、目前に迫った進路選択に向けて真剣な態度で会に臨んでいました。また、2年生は、3年生の姿や高校の先生方からの説明に、進路に対する意識が高まったようです。11月7日(木)から行なわれる三者相談で3年生は、中学校卒業後の進路について、具体的な方向性を決定するようになりますので、ご家庭でよく話し合われてから参加ください。



今年度入試から県立高等学校の入試制度が変わります

先日、福島県教育委員会より今年度入試から変わる県立高等学校の入試制度の説明会がありました。昨年度より周知されているところですが、下記に変更点等をあげましたので、確認願います。

【現行入試制度からの主な変更点】

- 1 I期、II期選抜を統合した新たな選抜(前期選抜)を設け、さらにIII期選抜と同様の選抜を後期選抜として実施します。
- 2 前期選抜と連携型選抜の志願者全員に学力検査を課します。
- 3 前期選抜では、各高等学校が「志願してほしい生徒像」を具体的に示し、各高等学校の特色に応じて実施する特色選抜と、中学校における学習活動の成果を総合的にみる一般選抜を行いません。

【新しい入学者選抜制度】

前期選抜 (3月4～6日)	(併願可能)	特色選抜: 「志願してほしい生徒」に応じた自分の志願したい高等学校を主体的に選択し出願できる選抜
後期選抜 (3月24日)		一般選抜: 中学校における学習活動の成果を総合的にみる選抜 定員を充足していない高等学校で実施する選抜
連携型選抜 (前期と同日)		連携型中高一貫教育を実施する中学校から高等学校へ出願する選抜 (前期一般選抜との併願可能) ※ 本校が連携している高校はありません。

新体力テストの結果より



学校では、知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」の育成を目指して、日々の教育活動に取り組んでいます。知力の一面を測るものとして全国学力学習状況調査がありますが、その結果については後日お知らせします。今回は、1学期に実施した新体力テストの結果を紹介します。内容は、握力・上体起こし・50m走・ボール投げ等8種目になります。下記の内容は、各学年男女の総評になります。個人の結果については、2学期末に配付されます。

〔1年女子〕

全国平均と比較して、学年のレベルは優れているといえます。また、バランスも良く、素晴らしい集団です。今後も、もっと上のレベルを目指して指導をお願いします。

〔1年男子、2・3年男子・女子〕

学年のレベルは、全国平均と比較して、ほぼ同じで良いといえます。また、バランスも良く、これからの指導によっては、どんどん伸びる要素があります。

【校訓】

協力・勤勉・飛躍

【教育目標】

自主自立: 自ら考え、表現し、進んで学習する生徒
共 生: 自他理解を深め、共に成長できる生徒
挑 戦: 心身共にたくましく、しなやかな生徒

福島県いわき市立久之浜中学校

〒979-0333

福島県いわき市久之浜町久之浜字大場72番地の1

TEL0246-82-3021 FAX0246-82-3026

E-mail: hisanohama-jh@city.iwaki.lg.jp

文責 校長 横田 勝秋